



リアルタイムの
イベントへの応答

ハウツーガイド

5.4

Axisインターコム 動的呼び出しルーティング

AXIS Optimizer for Milestone XProtect®

AXIS[®]
COMMUNICATIONS

手順：

Axisインターコムの動的呼び出しルーティング

AXIS Optimizerは、オペレーターがMilestone XProtectで直接、着信やドアへのアクセス要求にリアルタイムで効率的に対応するためのさまざまな方法を提供します。Axisインターコムの動的呼び出しルーティングにより、インターコムやSIPフォンの着信に優先順位を付けてルーティングできるため、インターコム経由で呼び出しを受けるたびにVMSオペレーターが作業を中断する必要がなくなります。サポートされている3つの主な呼び出しルーティングシナリオは、即時終了、フォールバック、およびスケジューリングです。

要件

- Milestone XProtect 2017 R3以降のいずれかを選択してインストールします。
 - Milestone XProtect Express+
 - Milestone XProtect Professional+
 - Milestone XProtect Expert
 - Milestone XProtect Corporate
 - Milestone XProtect Essential+
- Management Clientに最新バージョンのAXIS Optimizerをインストールします。
- Axisブランドのネットワークインターコム1台以上
- 呼び出しを受けるPCにインストールされたSIPフォンまたはマイク
- [Axisインターコム](#)およびSIPデバイスをセットアップします。

内線フィルタリングによる呼び出しルーティングの設定

インターコムに接続されているすべてのSmart Clientマシンは、デフォルトですべての呼び出しを受信します。呼び出しルーティングを使用すると、Milestone XProtectに内線とフィルタリングを追加して、システム内の特定のSmart ClientマシンやSIPデバイスに呼び出しをルーティングするようにAxisインターコムを設定できます。また、呼び出しルーティングのスケジュールと優先順位を設定することもできます。

インターコムのwebインターフェースで次の操作を行います

1. **[Communication (通信)] > [SIP]** を開きます。
2. **[Enable SIP (SIPの有効化)]** を選択します。
3. **[Communication (通信)] > [Calls (呼び出し)]** を開きます。
4. **[Make calls in the video management system (VMS) (ビデオ管理システム (VMS) で呼び出しを行う)]** をオフにします。
5. **[Recipients (受信者)]** で + をクリックして、新規の連絡先を追加します。新規の連絡先を入力し、**[Save (保存)]** をクリックします。複数の連絡先を追加できます。
 - **[SIP address (SIPアドレス)]** で、VMS_CALL:<内線>と入力します。<内線>は、連絡先の内線名に置き換えてください (例: 受付A)。
 - この連絡先についてスケジュールを設定する場合は、連絡先の **[Availability (対応時間)]** を選択します。
 - 設定された元の連絡先がいずれも応答しない場合に呼び出しを受信する予備の連絡先 (例: 受付B) を追加できます。

注記: インターコムが古いファームウェアを実行している場合、新規の受信者を設定する方法については、製品のユーザーズマニュアルをご覧ください。次に、アクションルール **[BUTTON: VMS call]** を使用して、受信者として連絡先を指定する必要があります。





Management Clientで

呼び出し検知にメタデータデバイスを使用するよう、Milestone XProtectでインターコムが設定されていることを確認してください。[インターコムの設定](#)に関するサポートについては、こちらをクリックしてください。

Smart Clientで

呼び出しを受信する必要があるすべてのユーザーに内線を設定します。この設定はユーザーレベルで保存されるため、どのPCやSIPデバイスを使用しても、ユーザーは通話を受信することができます。

1. 呼び出しを受信するユーザーとしてSmart Clientにログインします。
2. **[Settings (設定)] > [Axis intercom options (Axisインターコムオプション)]**に進みます。
3. **[Call (呼び出し)] > [Call extension (内線)]**で、連絡先の内線名を入力します (例: 受付A)。

複数のユーザーを追加したい場合は、名前をセミコロンで分けます (例: 受付A; オペレーターC)。

使用開始のサポート資料

AXIS Optimizerハウツービデオを視聴する

オンラインユーザーマニュアルを見る

その他のハウツーガイドをダウンロードする

AXIS Optimizer使用開始ガイドを読む

特定の作業に対するステップバイステップのワークフローは、変更される場合があります。最新の説明については、[オンラインユーザーマニュアル](#)を参照してください。

リアルタイムの イベントを効率的 かつ安全に管理

リアルタイムイベントへの対応は、通常、オペレーターが個々の装置に対して手動でアクションを実行する必要があります。このような作業では人的ミスが発生しやすく、時間もかかります。リアルタイムのインシデントに対処する際に時間は貴重です。オペレーターが迅速かつ正確に対応しないと、来訪者はドアの前で待たされることになります。また、望ましくないゲストがセキュリティ上の問題を引き起こす可能性もあります。

AXIS Optimizerがこの問題をどう解決するか

Axisは、ネットワークインターコム、スピーカー、マイク、ストロボサイレンなど、オペレーターがリアルタイムのイベントに対応できるようにするデバイスの幅広いラインナップを取り揃えています。AXIS Optimizerは、リアルタイムのインターコムベースのイベントに対するオペレーターの応答を最適化するために役立つ、さまざまな機能を提供します。これには、呼び出しのスクリーニング、ドアへのアクセス要求の許可、呼び出しウィンドウでの自動アクションの実行、呼び出しルーティング、固定カメラの追加によるシーンの詳細表示、呼び出しやドアの履歴ログの確認などが含まれます。これらはすべて運用効率の向上に役立ちます。

AXIS Optimizer for Milestone XProtectについて

AXIS Optimizerは、Milestone XProtectにおけるAxisデバイスのパフォーマンスを最適化する統合のスイートです。すべてのユーザーがAxisとMilestoneのシステムを最大限に活用しながら、時間と労力を大幅に削減することができます。新しいAxis製品に対応できるように継続的に更新されます。更新版は、axis.comからワンタイムインストーラーとして無料でご利用いただけます。



Axis Communicationsについて

Axisは、セキュリティとビジネスパフォーマンスを向上させるソリューションを生み出すことで、よりスマートでより安全な世界の実現を目指しています。ネットワークテクノロジー企業として、また業界をけん引するリーダーとして、Axisは映像監視、アクセスコントロール、インターコム、音声システムなどに関連するソリューションを提供しています。これらのソリューションは、インテリジェントアプリケーションによって強化され、質の高いトレーニングによってサポートされています。

Axisは50ヶ国以上に4,000人を超える熱意にあふれた従業員を擁し、世界中のテクノロジーパートナーやシステムインテグレーションパートナーと連携することで、カスタマーソリューションをお届けしています。Axisは1984年に創業し、本社はスウェーデン・ルンドにあります。